

月例会

10月17日の月例会では、親の会からの要望書に対する市の回答をもとに、11月7日の対市交渉に向けて、時間が1時間半と限られる為、回答を頂く優先順位を皆さんと考えました。回答内容についても疑問に思うことなど、意見を出し合い月例会後に市民相談課へ回答の優先順位をお知らせしました。

ゆうあいセンターのコロナによる人数制限がタイミング良く、11月から通常に戻りましたので、研修室も50人までは入ることになりました。待機部屋も一応用意しましたが、出席者全員一緒に部屋に入ることが出来ました。

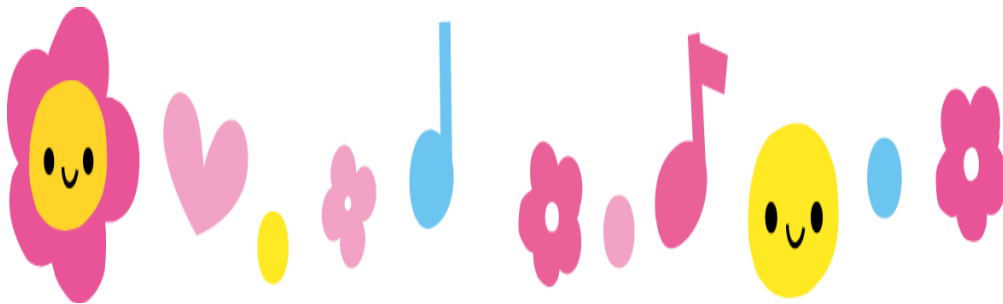
11月は月例会は行わず、11月7日の対市交渉を月例会としました。

11月7日は10時からゆうあいセンター研修室にて事前に市より受け取った回答書をもとに対市交渉を行いました。1時間半という限られた時間でしたが、事前に優先順位を決めてお願いしていたため、何とか全ての要望について回答、及び質疑応答を行うことが出来ました。

ご参加ありがとうございました。

(月例会担当 樋口)

次回の月例会は12月12日(月)10時から4F会議室2です。(部屋が変わっているのでお気をつけ下さい)



[この写真](#)の作成者 不明な作成者は [CC BY](#) のライセンスを許諾されています

対市交渉を終えて

11月7日の対市交渉では、グループホーム、教育、支援区分認定などに多くの意見がありました。日中支援型のグループホームへの疑問点や、365日24時間利用可能な状況になっていないこと、高齢者に比べて障害者のホームがなかなかできないことへの切実な声が相次ぎました。市としても努力はしてくださってるのだろうと思いますが、まだまだ「親亡き後」を安心して託せる状況ではないというのが実感です。学期や教育の問題では、窓口一本化や、支援学級についての文科省通知、IT機器を活用した学習支援などの質問がありました。窓口一本化については、新規受け付けからは対応することになっていましたが、申請はなかったとのこと。広報が不十分で知られていないだけではないのか、新規以外でも受け付ける必要があるのではないかという意見を伝えました。時間内に納めるために質問が十分にできず、消化不良に終わったというのが、参加した会員の共通の思いではなかったでしょうか。コロナ防止ということで、わずか一時間半という時間にやはり無理があると思えます。とはいえ、毎回複数の部署から責任ある立場の方々が来られて意見交換のできる機会をもつことの意義は大きいのではないのでしょうか。高障連の対市交渉にも、ぜひ関心を持って行きましょう。

堀切

支援学級のこれからは？

4月27日付文科省通知（「支援学級で週半分以上過ごす」）などの内容が、保護者や学校に波紋を呼んでいます。対市交渉では高槻市としてもこれまで取り組んで来たことを大きく変えないでほしいという意見を伝えました。高槻市議会でも複数の市議が質問していますが、まだはっきりとしたことはわかりません。中学に進学するお子さんは将来の進路も考えに入れると、多少無理してでも通常学級に行くべきかと悩んでいる。という声もあります。通級指導教室も全校にあるわけではなく、充分とは言えません。保護者や児童生徒に納得のいく説明がされるのか、学校間での格差が生じないか等、注目していきたいと思います。今後とも、当事者のお子さんやご家族の声を取り上げていきますので、ご意見をぜひお寄せください。

ボウリング同好会

10月23日（日）9名で4レーンを借りて2ゲームしました。今回初参加が1組ありました。

ゲーム代2ゲーム8名以上1380円 貸し靴代390円
ます。

来店の度にたまるスタンプ2個でマイシューズ1580円（税込み）の購入が出来ます。毎月参加であればマイシューズがお得です。

ガーターなしレーンで2ゲーム楽しんでいます。

是非一緒に楽しみましょう！！

日時：毎月第4日曜日 10時スタート

場所：ラウンドワン高槻店（170号線「辻子」交差点前）

今後の予定：11月27日（日） 12月25日（日） 1月22日（日）

参加申し込み先 城

絵画教室

10月1（日）、11月6日（日）ゆうあいセンター4F 会議室1で行いました。12月3日（土曜日）4日（日曜日）の第41回高槻福祉展に絵画教室からメンバー4名の作品を出展します。

メンバーの作品はゆうあいセンター1Fに展示しています。

12月は福祉展のため休み。1月は15日（日）です。

担当 城

ミュージックケア

7月から生涯学習センター地下リハーサル室を使用していますが、室内の品物が多くて、準備、片付けが大変です。8月はコロナ波で中止しました。9月、10月、11月、12月まで生涯学習センター地下リハーサル室の使用ですが、11月1日よりゆうあいセンターの部屋の使用の人数制限が解除されました。感染対策でミュージックケアも実施不可でしたが、4F研修室の使用許可が出ました。1月よりゆうあいセンターでミュージックケアを開始します。有難い事です。

今後の予定：11月19日（土）12月17日（土）10時30分から12時生涯学習センター地下リハーサル室 1月は28日（土）ゆうあいセンター4F研修室で10時30分からです

担当 加地

ほっこりタイム

毎回10～12名の参加がありましたが、11月4日は5名でした。うの花療育園の年長さん方、就学の悩みがありましたが、ほっこりタイムに参加されていた方は、支援学校に行くことに決められそうです。1番の悩みが解決し、ひと段落されたようです。

うの花療育園の保護者会役員さん方を11月7日の対市交渉にお誘いしましたが、休日参観の代休で残念ながら不参加です。

また、うの花育園を卒園して、支援学校や校区支援級に就学した子どものお母さん方、仕事をはじめれた方が多くて、ほっこりタイムもミュージックケアも卒業される方が次々とおられます。これが、手をつなぐ親の会に入会されない理由です。難しいですね。

今後の予定：12月2日（金）城内公民館2F工芸室10時30分から12時
1月は支援学校、地域小学校は冬休みなので第2金曜日なります1月13日（金）ゆうあいセンター4F会議室1です

担当 加地

お知らせ

12月10日（土）和太鼓体験 文化ホール地下ロビー10時から12時
案内状が届き次第お知らせします。

キャンパス・オリーブの日々

うちの息子がキャンパス・オリーブに行って半年がたちました。今回、キャンパス・オリーブでの日々を少し紹介します。自分の意思を伝えられる。自分のことは自分で決める。を、目標に始まったキャンパスライフでした。月曜日の午前中は、クラスゼミ、午後は園芸で、農作業やフラワーアレンジメントなど、火曜日の午前中は音楽。最初は先生の提案でロックバンド「ディー・パープル」の「smoking on the warter」という曲をギター・ドラム・ピアノ・ベースに分かれて演奏。中々一緒に演奏するまでいかなかったようですが、3か月もすると、セッションが出来るようになり、発表する場所が欲しいねと先生に言われるほどになりました。現在は、自分たちで決めた曲 GReeeeN の「キセキ」を練習しているそうです。水曜日は調理実習の下調べ。例えば、チャーハンを作ろうとなったときに、自分の家のチャーハンはこんな具材が入っている。こんな具材を入れたい。などの話から、どうするのかを決める。そして翌木曜日、午前中に近所のスーパーへ買い出し。そして調理実習。金曜日の午前中は、大阪福祉保育専門学校生徒が講師になりダンスの授業。午後は自主ゼミ（うちの息子は、自分の住んでいる高槻のことを調べて紹介しているようです。）今度、皆を高槻に案内することをとてもたのしみしています。そのほかにも社会科見学でイオンの桂川へ行った時などは、自分たちでスタンプラリー。のようなことも考えて楽しんだようです。自分たちで考える機会が増えていく中で、寂しいけれど、うれしい別れもありました。ある生徒が就職がしたい、働きたい、という意味のもとキャンパス・オリーブを巣立っていきました。まだまだ、道半ばですが、来年、再来年とキャンパス・オリーブが続いて行ってくれることを願います。

Face book にも日々の活動の様子が載っています。是非ご覧ください。

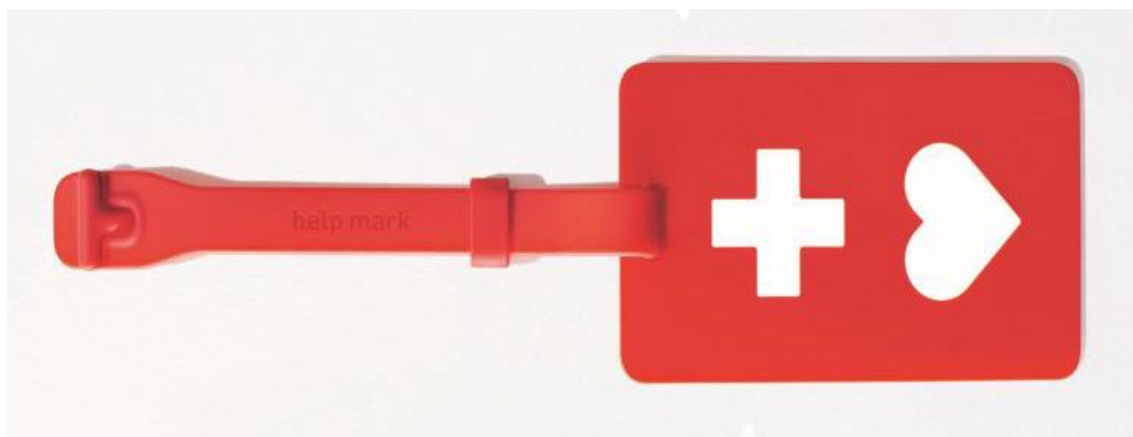
(和田弘美)

福祉展のお知らせ

12月3日（土）、4日（日）に市役所1階の生涯学習センター展示ホールで福祉展が開催されます。各障害種別の特徴、団体紹介のほか、支援学校の作品展示、障害者アート展のコーナーには手をつなぐ親の会の絵画教室の展示もあります。コロナのため縮小されますが、事業所製品販売や、体験コーナーも予定されています。3日にはTJOケアネットとの共催で映画「生きるのに理由はあるの」の上映会もあります。多数のご参加をお待ちしています（堀切）

ヘルプマークを知っていますか

ヘルプマークとは、みためでは分かりづらい内部障害などのある人が、周囲に配慮を求めやすくするよう身につられるマークで、赤字に白抜き十字とハートがあしらわれています。音楽家の椎名林檎がこのマークに酷似したデザインのグッズ新譜購入特典として企画したことが話題になり、結局グッズの配布は中止されたそうです。他にも赤十字（白地に赤の十字）をあしらったグッズも企画されたようですが、この赤十字マークは、本来の医療関係以外で類似のものを使うことが禁止されているようです。ヘルプマーク、赤十字ともに正しく知って使って欲しいものです。



[この写真](#)の作成者 不明な作成者は [CC BY](#) のライセンスを許諾されています